

白木町

井原・志屋地区
見どころマップ



7・8 神の臺山

志屋地区のシンボル「神の臺山」。山頂には、**神の臺神社**が祀られ、神代文書にも記述されていると伝わる。山頂からは、白木町の美しい風景を一望することができる。桜の季節には、山頂から山麓まで桜が咲き、大変美しい。



神の臺山は、白木町のシンボルであり、多くの観光客が訪れる名所である。山頂には、神の臺神社が祀られ、神代文書にも記述されていると伝わる。山頂からは、白木町の美しい風景を一望することができる。

9 神皇寺古墳群

古墳時代中期の古墳群。約100基の古墳が点在し、その規模もさまざまだ。中には、高さ約10メートルの前方後円墳もある。現在は、神皇寺古墳群公園として整備されている。



10 新山八幡神社

1711年（享和元年）建立の神社。主祭神は八幡神。境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。また、境内には、新山八幡神社の境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。



11 小田古墳群

古墳時代前期の古墳群。約50基の古墳が点在し、その規模もさまざまだ。中には、高さ約5メートルの前方後円墳もある。現在は、小田古墳群公園として整備されている。



12 倉津古墳群

古墳時代中期の古墳群。約30基の古墳が点在し、その規模もさまざまだ。中には、高さ約5メートルの前方後円墳もある。現在は、倉津古墳群公園として整備されている。



13 栄白宮

1711年（享和元年）建立の白宮。主祭神は八幡神。境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。また、境内には、栄白宮の境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。



14 天宮寺古墳群

古墳時代中期の古墳群。約20基の古墳が点在し、その規模もさまざまだ。中には、高さ約5メートルの前方後円墳もある。現在は、天宮寺古墳群公園として整備されている。



15 井原河原の合戦跡

1575年（天正3年）に起きた合戦の跡。現在は、井原河原の合戦跡公園として整備されている。公園には、合戦のあった場所を示す石碑が立ち並び、歴史を感じさせる。また、公園には、井原河原の合戦跡公園として整備されている。



16 天宮寺古墳群

古墳時代中期の古墳群。約20基の古墳が点在し、その規模もさまざまだ。中には、高さ約5メートルの前方後円墳もある。現在は、天宮寺古墳群公園として整備されている。



17 新宮神社（イネガサ）

1711年（享和元年）建立の神社。主祭神は八幡神。境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。また、境内には、新宮神社の境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。

18 新宮神社

1711年（享和元年）建立の神社。主祭神は八幡神。境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。また、境内には、新宮神社の境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。

19 秋待石

1711年（享和元年）建立の石碑。主祭神は八幡神。境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。また、境内には、秋待石の境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。



20 井原河原合戦跡

1575年（天正3年）に起きた合戦の跡。現在は、井原河原の合戦跡公園として整備されている。公園には、合戦のあった場所を示す石碑が立ち並び、歴史を感じさせる。また、公園には、井原河原の合戦跡公園として整備されている。



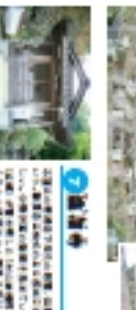
1 正徳寺

1711年（享和元年）建立の寺。主祭神は八幡神。境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。また、境内には、正徳寺の境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。



2 由郷山の禪堂（由郷山神社）

1711年（享和元年）建立の神社。主祭神は八幡神。境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。また、境内には、由郷山の禪堂の境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。



3 土庫遺跡

古墳時代中期の遺跡。約50基の古墳が点在し、その規模もさまざまだ。中には、高さ約5メートルの前方後円墳もある。現在は、土庫遺跡公園として整備されている。



4 赤人の遺跡

古墳時代中期の遺跡。約30基の古墳が点在し、その規模もさまざまだ。中には、高さ約5メートルの前方後円墳もある。現在は、赤人の遺跡公園として整備されている。



5 秋待石

1711年（享和元年）建立の石碑。主祭神は八幡神。境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。また、境内には、秋待石の境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。



6 正徳寺

1711年（享和元年）建立の寺。主祭神は八幡神。境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。また、境内には、正徳寺の境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。



7 由郷山の禪堂（由郷山神社）

1711年（享和元年）建立の神社。主祭神は八幡神。境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。また、境内には、由郷山の禪堂の境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。



8 土庫遺跡

古墳時代中期の遺跡。約50基の古墳が点在し、その規模もさまざまだ。中には、高さ約5メートルの前方後円墳もある。現在は、土庫遺跡公園として整備されている。



9 赤人の遺跡

古墳時代中期の遺跡。約30基の古墳が点在し、その規模もさまざまだ。中には、高さ約5メートルの前方後円墳もある。現在は、赤人の遺跡公園として整備されている。



10 正徳寺

1711年（享和元年）建立の寺。主祭神は八幡神。境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。また、境内には、正徳寺の境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。



11 秋待石

1711年（享和元年）建立の石碑。主祭神は八幡神。境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。また、境内には、秋待石の境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。



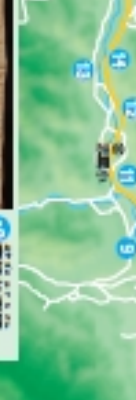
12 井原河原の合戦跡

1575年（天正3年）に起きた合戦の跡。現在は、井原河原の合戦跡公園として整備されている。公園には、合戦のあった場所を示す石碑が立ち並び、歴史を感じさせる。また、公園には、井原河原の合戦跡公園として整備されている。



13 天宮寺古墳群

古墳時代中期の古墳群。約20基の古墳が点在し、その規模もさまざまだ。中には、高さ約5メートルの前方後円墳もある。現在は、天宮寺古墳群公園として整備されている。



14 栄白宮

1711年（享和元年）建立の白宮。主祭神は八幡神。境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。また、境内には、栄白宮の境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。



15 新山八幡神社

1711年（享和元年）建立の神社。主祭神は八幡神。境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。また、境内には、新山八幡神社の境内には、1711年建立の石燈籠が数基あり、歴史を感じさせる。

